

## トレピブトン細粒 Trepibutone Fine Granules

**溶出試験** 本品の表示量に従いトレピブトン(C<sub>16</sub>H<sub>22</sub>O<sub>6</sub>)約0.04gに対応する量を精密に量り、試験液に水 900mL を用い、溶出試験法第 2 法により、毎分 50 回転で試験を行う。溶出試験を開始し、規定時間後、溶出液 20mL 以上をとり、孔径 0.45μm 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液 10mL を除き、次のろ液 10mL を正確に量り、水を加えて正確に 20mL とし、試料溶液とする。別にトレピブトン標準品を 105 で 4 時間乾燥し、その約 0.022g を精密に量り、エタノール(95)30mL に溶かした後、水を加えて正確に 100mL とする。この液 5mL を正確に量り、水を加えて正確に 50mL とし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、水を対照とし、紫外可視吸光度測定法により試験を行い、波長 325nm における吸光度 A<sub>T</sub> 及び A<sub>S</sub> を測定する。

本品が溶出規格を満たすときは適合とする。

トレピブトン(C<sub>16</sub>H<sub>22</sub>O<sub>6</sub>)の表示量に対する溶出率(%)

$$= \frac{W_S}{W_T} \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 180$$

W<sub>S</sub> : トレピブトン標準品の量(mg)

W<sub>T</sub> : トレピブトン細粒の秤取量(g)

C : 1g 中のトレピブトン(C<sub>16</sub>H<sub>22</sub>O<sub>6</sub>)の表示量(mg)

### 溶出規格

表示量	規定時間	溶出率
100mg/g	15 分	80% 以上

**トレピブトン標準品** トレピブトン(日局)。ただし、乾燥したものを定量するとき、トレピブトン(C<sub>16</sub>H<sub>22</sub>O<sub>6</sub>)99.0%以上を含むもの。

## トレピブトン錠 Trepibutone Tablets

**溶出試験** 本品 1 個をとり、試験液に水 900mL を用い、溶出試験法第 2 法により、毎分 50 回転で試験を行う。溶出試験を開始し、規定時間後、溶出液 20mL 以上をとり、孔径 0.45 $\mu$ m 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液 10mL を除き、次のろ液  $V$ mL を正確に量り、表示量に従い 1mL 中にトレピブトン ( $C_{16}H_{22}O_6$ ) 約 22 $\mu$ g を含む液となるように水を加えて正確に  $V'$ mL とし、試料溶液とする。別にトレピブトン標準品を 105 で 4 時間乾燥し、その約 0.022g を精密に量り、エタノール(95)30mL に溶かした後、水を加えて正確に 100mL とする。この液 5mL を正確に量り、水を加えて正確に 50mL とし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、水を対照とし、紫外可視吸光度測定法により試験を行い、波長 325nm における吸光度  $A_T$  及び  $A_S$  を測定する。

本品が溶出規格を満たすときは適合とする。

トレピブトン( $C_{16}H_{22}O_6$ )の表示量に対する溶出率(%)

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{V'}{V} \times \frac{1}{C} \times 90$$

$W_S$  : トレピブトン標準品の量(mg)

$C$  : 1 錠中のトレピブトン( $C_{16}H_{22}O_6$ )の表示量(mg)

### 溶出規格

表示量	規定時間	溶出率
40mg	30 分	80% 以上

**トレピブトン標準品** トレピブトン(日局)。ただし、乾燥したものを定量するとき、トレピブトン( $C_{16}H_{22}O_6$ )99.0% 以上を含むもの。